

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成23年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成17年度
大項目基本目標: 03 地域文化と人が輝くまちづくり
中項目基本施策: 01 未来を支える人材を育むまちづくり
小項目施策: 02 小・中学校
事務事業名: 03 小学校振興事業

事業の目的
対象(誰・何に対して): 市立小学校児童
目的(何のために): 地域や学校の実態、児童の発達段階や特性を生かして編成された小学校教育課程の達成のため
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか): 小学校教育環境の充実

事業の実績
細事業名: 電算機等借上事業, 教材備品整備事業, 図書整備事業, 全国大会出場補助事業, 就学奨励事業
事業の説明: 教育活動用の電算機借上げ, 教材備品の整備, 学校図書の管理及び購入整備, 各種全国大会等への出場児童への補助, 通学費補助等の扶助事業
優先度: [列挙]

事業費等
単位: 千円
平成21年度実績: 83,116
平成22年度実績: 72,692
平成23年度実績: 34,452
必要人員: 0.37人, 0.45人, 0.42人
事業費: 85,847, 75,951, 37,559

結果指標
結果指標名: 児童1人当たり教材費
単位: 円
平成21年度実績: 1,992
平成22年度実績: 1,911
平成23年度実績: 1,796
対前年比: 95.9%
活動コスト: 16,370,864, 6,329,942, 6,089,558
単位当たりコスト: 8,218, 3,312, 3,391

事業の成果
成果指標名: 小学校児童1人当たりの図書費・教材備品費
年度: 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度, 平成24年度目標
目標値(A): 3,093, 3,000, 3,000, 3,300
実績値(B): 8,218, 3,312, 3,391
達成率(B/A): 265.70%, 110.40%, 113.03%

事務事業の評価
市の関与の妥当性の評価: B
市民ニーズ: 高い
効率性の評価: C
目的達成度市民参画度: B

進行年度(H24年度)の改革改善内容
状況: 現状継続
説明: 新学習指導要領に対応するよう図書・教材備品の充実のため必要な予算確保に努め、各学校へ適切に予算配分するよう努める。

総合評価
総合評価: B
説明: 豊かな人間性を育む読書活動の推進、図書購入予算の確保や教科学習の充実のため新学習指導要領に対応した教材備品の充実を図る必要がある。

平成25年度の方向性・取組目標
方向性: 現状継続
取組目標: 教育用パソコンの更新事業を実施する。教材備品・図書の充実のため必要な予算確保に努め、各学校へ適切に予算配分するよう努める。

事業の意図する成果とつながら成果指標を設定
事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価しな